

情報公開用文書

西暦 2024 年 10 月 25 日作成 第 1.0 版

研究課題名	消化器癌診療における三浦市立病院の役割について
研究の対象	2021 年から 2025 年の間に消化器癌と診断され診療を受けた患者さんを対象とします。
研究の目的	当院は病院地域の中核病院として「三浦市民が求める医療を行ってこそ三浦市立病院は存続できる」との信念により、地域における保健・医療・福祉の一体化を図ることを目指してまいりました。専門性の高い癌治療においては横須賀共済病院や横浜市立大学附属病院、神奈川県立がんセンターとも連携し、診療を行っております。そこで、この研究を通して消化器癌診療において地域の患者さんに対して当院がどのように貢献できているかを明らかにし、今後の診療に役立てることを目的としております。
研究の方法	診療録から試料や情報を収集して、診療経過について検討します。 いずれも通常の診療で得られた情報を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究期間	西暦 2024 年 12 月 1 日 ~ 西暦 2027 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報の項目	<p>【試料】診療で採血された際の検体を用います。いずれも研究目的で採取することではなく、通常診療で採取されたものを用います。</p> <p>【情報】診療録から以下の情報を収集します。</p> <ul style="list-style-type: none">・背景情報：年齢、性別、BMI (Body Mass Index)、ASA-PS (日常生活自立度)、血液検査の結果、組織型、臨床病期、生活歴、紹介元・紹介先の病院・画像検査：内視鏡検査、CT、超音波検査・手術情報：手術日、術式、手術時間、出血量・術後短期成績：術後 30 日以内の合併症内容、再入院の有無・理由・術後病理学的所見・化学療法に関する情報・予後：再発の有無 <p>※その他、解析に有用と考えられる臨床病理因子を追加する可能性があります。</p>
試料・情報の授受	<p>本研究では、三浦市立病院のみで行う単施設の研究であるため試料や情報、検体の授受は行いません。</p> <p>情報は、USB 等の記録メディアにパスワードをかけた状態で保存します。</p> <p>検体は研究目的で保管することはありません。</p> <p>情報は、研究代表機関で少なくとも 10 年間保管します。廃棄する際は、個人を特定できないように処理した上で検体は規定等に従って廃棄し、情報は復元できない方法で廃棄します。</p>

情報公開用文書

個人情報の管理	情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう管理する表（以下、対応表）を作成して、識別コードから個人を特定することが可能になりますが、その対応表は外部へ持ち出すことはありません。
試料・情報の管理について責任を有する者	【研究代表機関に集積された検体・情報および対応表の管理】 三浦市立病院の個人情報の管理責任者は病院長であります。その責務を以下の者に委任され管理されます。 三浦市立病院 外科 澤崎 翔
利益相反	利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の関係を含むものです。 本研究では、費用は発生しません。本研究で研究者には、開示すべき利益相反はありません。
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。</p>	
問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒238-0222 三浦市岬陽町 4-33 三浦市立病院 外科 （研究代表者・問い合わせ担当者）澤崎 翔 電話番号：045-882-2111（代表） FAX：046-881-7527	